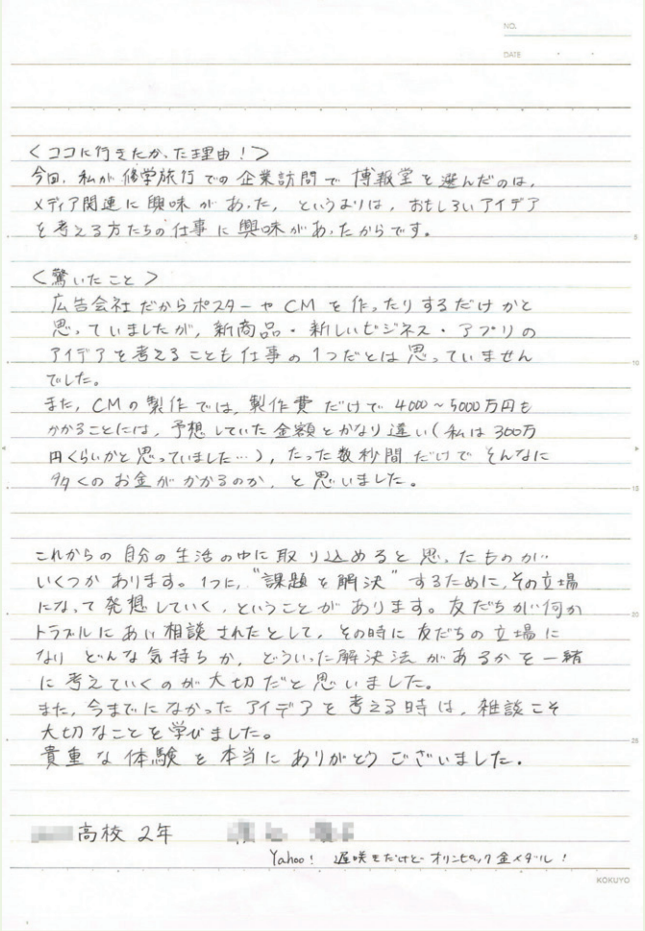
山口県・高校２年生（2014年当時）の
企業訪問 -CAMP 感想



＜ココに行きたかった理由！＞

今回、私が修学旅行での企業訪問で博報堂を選んだのは、メディア関連に興味があった、というよりは、おもしろいアイデアを考える方たちの仕事に興味があったからです。

＜驚いたこと＞

広告会社だからポスターやCMを作ったりするだけかと思っていましたが、新商品・新しいビジネス・アプリのアイデアを考えることも仕事の1つだとは思っていませんでした。

また、CMの製作では、製作費だけで4000～5000万円もかかることには、予想していた金額とかなり違い（私は300万円くらいかと思っていました…）、たった数秒間だけでそんなに多くのお金がかかるのか、と思いました。

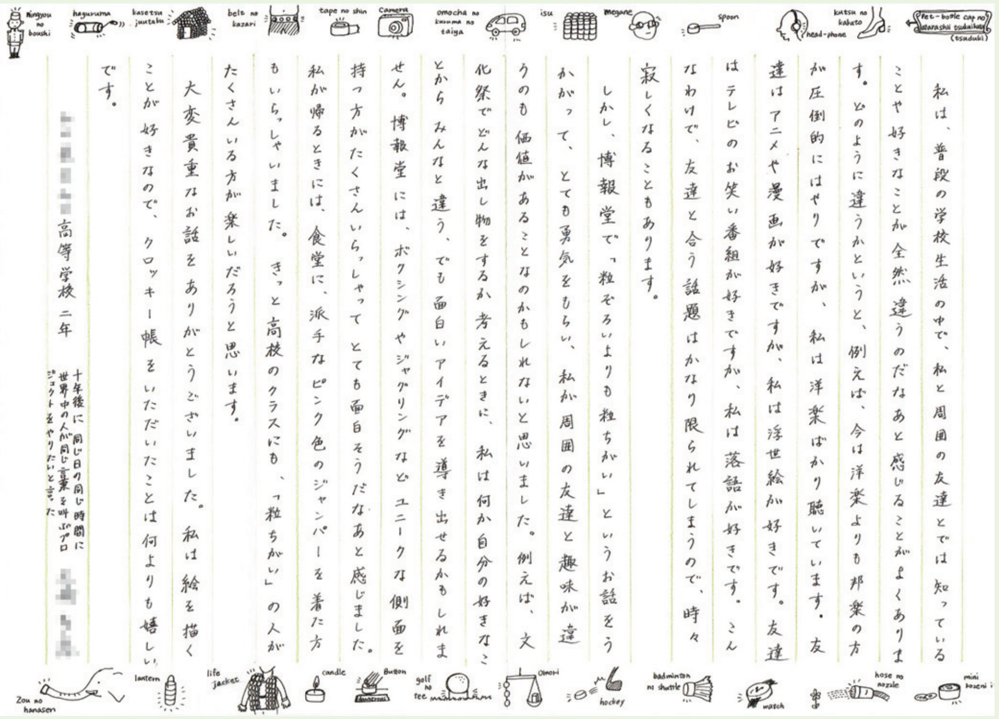
これからの自分の生活の中に取り込めると思ったものがいくつかあります。1つに、"課題を解決"するために、その立場になって発想していく、ということがあります。友だちが何かトラブルにあい相談されたとして、その時に友だちの立場になりどんな気持ちか、どういった解決法があるかを一緒に考えていくのが大切だと思いました。

また、今までになかったアイデアを考える時は、雑談こそ大切なことを学びました。

貴重な体験を本当にありがとうございました。

[redacted]高校 2年 [redacted]

Yahoo！ 遅咲きだけど オリンピック金メダル！


Ningyou no boushi
haguruma
kasetsu juutaku
belt no kazari
tape no shin
Camera
omocha no kuruma no taiya
isu
megane
spoon
head-phone
kutsu no kakato
Pet-bottle cap no atarashii tsukaikata (tsuduki)
Zou no hanasen
lantern
life jacket
candle
Button
golf no tee
Omori
hockey
badminton no shuttle
watch
hose no nozzle
mini kozeni

私は、普段の学校生活の中で、私と周囲の友達とでは知っていることや好きなことが全然違うのだなあと感じることがよくあります。どのように違うかというと、例えば、今は洋楽よりも邦楽の方が圧倒的にはやりですが、私は洋楽ばかり聴いています。友達はアニメや漫画が好きですが、私は浮世絵が好きです。友達はテレビのお笑い番組が好きですが、私は落語が好きです。こんなわけで、友達と合う話題はかなり限られてしまうので、時々寂しくなることもあります。

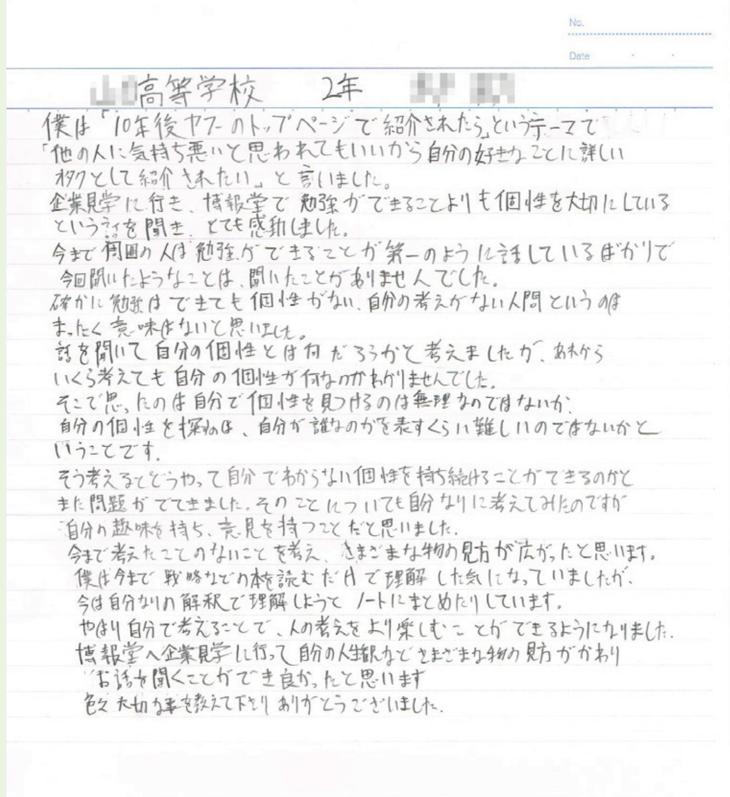
しかし、博報堂で「粒ぞろいよりも粒ちがい」というお話をうかがって、とても勇気をもらい、私が周囲の友達と趣味が違うのも価値があることなのかもしれないと思いました。例えば、文化祭でどんな出し物をするか考えるときに、私は何か自分の好きなことからみんなと違う、でも面白いアイデアを導き出せるかもしれません。博報堂には、ボクシングやジャグリングなどユニークな側面を持つ方がたくさんいらっしゃってとても面白そうだなあと感じました。私が帰るときには、食堂に、派手なピンク色のジャンパーを着た方もいらっしゃいました。きっと高校のクラスにも、「粒ちがい」の人がたくさんいる方が楽しいだろうと思います。

大変貴重なお話をありがとうございました。私は絵を描くことが好きなので、クロッキー帳をいただいたことは何よりも嬉しいです。

[redacted]高等学校 二年

十年後に同じ日の同じ時間に世界中の人が同じ言葉を叫ぶプロジェクトをやりたいと言った

[redacted]



[redacted]高等学校 2年 [redacted]

僕は「10年後ヤフーのトップページで紹介されたら」というテーマで「他の人に気持ち悪いと思われてもいいから自分の好きなことに詳しいオタクとして紹介されたい」と言いました。

企業見学に行き、博報堂で勉強ができることよりも個性を大切にしているという話を聞き、とても感動しました。

今まで周囲の人は勉強ができることが第一のように話しているばかりで今回聞いたようなことは、聞いたことがありませんでした。

確かに勉強はできても個性がない、自分の考えがない人間というのはまったく意味はないと思いました。

話を聞いて自分の個性とは何だろうかと考えましたが、あれからいくら考えても自分の個性が何なのかわかりませんでした。

そこで思ったのは自分で個性を見つけるのは無理なのではないか。

自分の個性を探すのは、自分が誰なのかを表すくらい難しいのではないかということです。

そう考えるとどうやって自分でわからない個性を持ち続けることができるのかとまた問題がでてきました。そのことについても自分なりに考えてみたのですが自分の趣味を持ち、意見を持つことだと思いました。

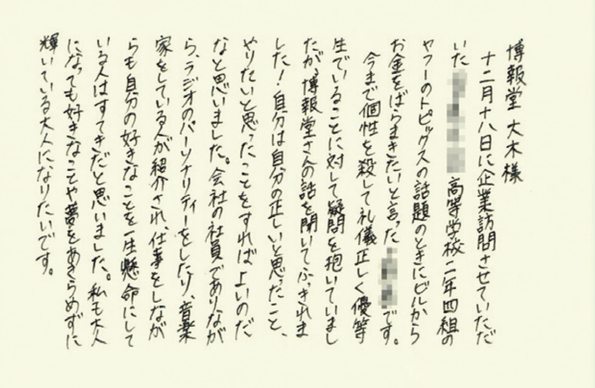
今まで考えたことのないことを考え、さまざまな物の見方が広がったと思います。

僕は今まで戦略などの本を読むだけで理解した気になっていましたが、今は自分なりの解釈で理解しようとノートにまとめたりしています。

やはり自分で考えることで、人の考えをより楽しむことができるようになりました。

博報堂へ企業見学に行って自分の人生観などさまざまな物の見方がかわりお話を聞くことができ良かったと思います

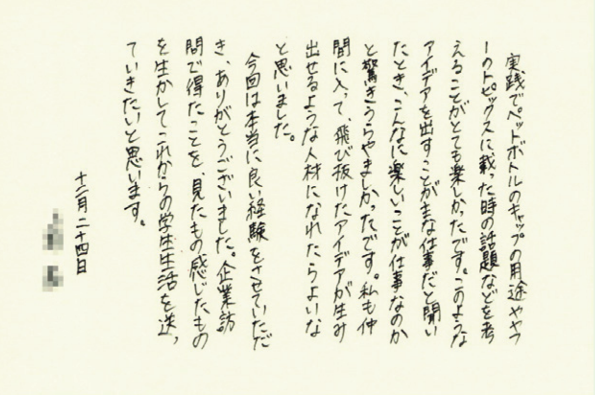
色々大切な事を教えて下さりありがとうございました。



博報堂 大木様

十二月十八日に企業訪問させていただいた[redacted]高等学校二年四組のヤフーのトピックスの話題のときにビルからお金をばらまきたいと言った[redacted]です。

今まで個性を殺して礼儀正しく優等生でいることに対して疑問を抱いていましたが、博報堂さんの話を聞いてふっきれました！自分は自分の正しいと思ったこと、やりたいと思ったことをすればよいのだなと思いました。会社の社員でありながら、ラジオのパーソナリティーをしたり、音楽家をしている人が紹介され、仕事をしながらも自分の好きなことを一生懸命にしている人はすてきだと思いました。私も大人になっても好きなことや夢をあきらめずに輝いている大人になりたいです。

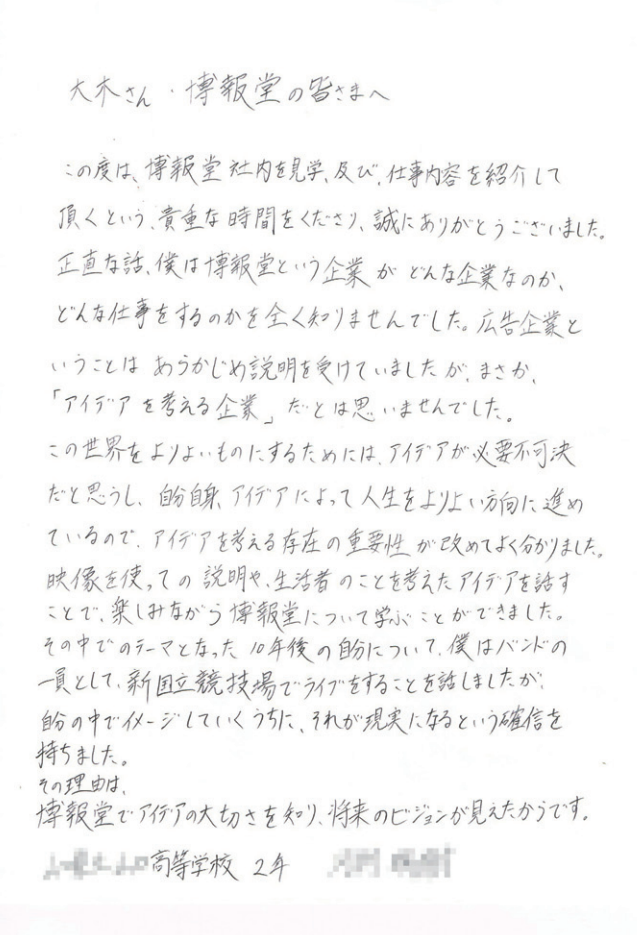


実践でペットボトルのキャップの用途やヤフーのトピックスに載った時の話題などを考えることがとても楽しかったです。このようなアイデアを出すことがまな仕事だと聞いたとき、こんなに楽しいことが仕事なのかと驚きうらやましかったです。私も仲間に入って、飛び抜けたアイデアが生み出せるような人材になれたらよいなと思いました。

今回は本当に良い経験をさせていただき、ありがとうございました。企業訪問で得たことを、見たもの感じたものを生かしてこれからの学生生活を送っていきたいと思います。

十二月二十四日

[redacted]



大木さん・博報堂の皆さまへ

この度は、博報堂社内を見学、及び、仕事内容を紹介して頂くという、貴重な時間をくださり、誠にありがとうございました。

正直な話、僕は博報堂という企業がどんな企業なのか、どんな仕事をするのかを全く知りませんでした。広告企業ということはあらかじめ説明を受けていましたが、まさか、「アイデアを考える企業」だとは思いませんでした。

この世界をよりよいものにするためには、アイデアが必要不可決だと思うし、自分自身、アイデアによって人生をよりよい方向に進めているので、アイデアを考える存在の重要性が改めてよく分かりました。

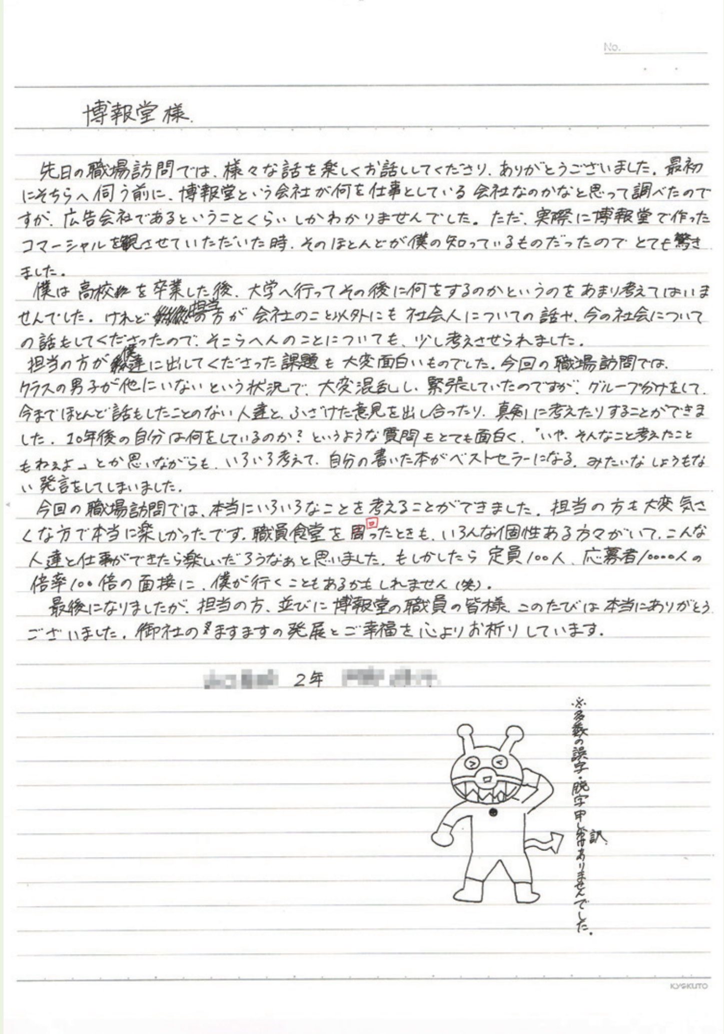
映像を使っての説明や、生活者のことを考えたアイデアを話すことで、楽しみながら博報堂について学ぶことができました。

その中でのテーマとなった10年後の自分について、僕はバンドの一員として、新国立競技場でライブをすることを話しましたが、自分の中でイメージしていくうちに、それが現実になるという確信を持ちました。

その理由は、

博報堂でアイデアの大切さを知り、将来のビジョンが見えたからです。

[redacted]高等学校 2年 [redacted]



博報堂様

先日の職場訪問では、様々な話を楽しくお話ししてくださり、ありがとうございました。最初にそちらへ伺う前に、博報堂という会社が何を仕事としている会社なのかなと思って調べたのですが、広告会社であるということくらいしかわかりませんでした。ただ、実際に博報堂で作ったコマーシャルを観させていただいた時、そのほとんどが僕の知っているものだったのでとても驚きました。

僕は高校を卒業した後、大学へ行ってその後に何をするのかというのをあまり考えてはいませんでした。けれど担当の方が会社のこと以外にも社会人についての話や、今の社会についての話をしてくださったので、そこらへんのことについても、少し考えさせられました。

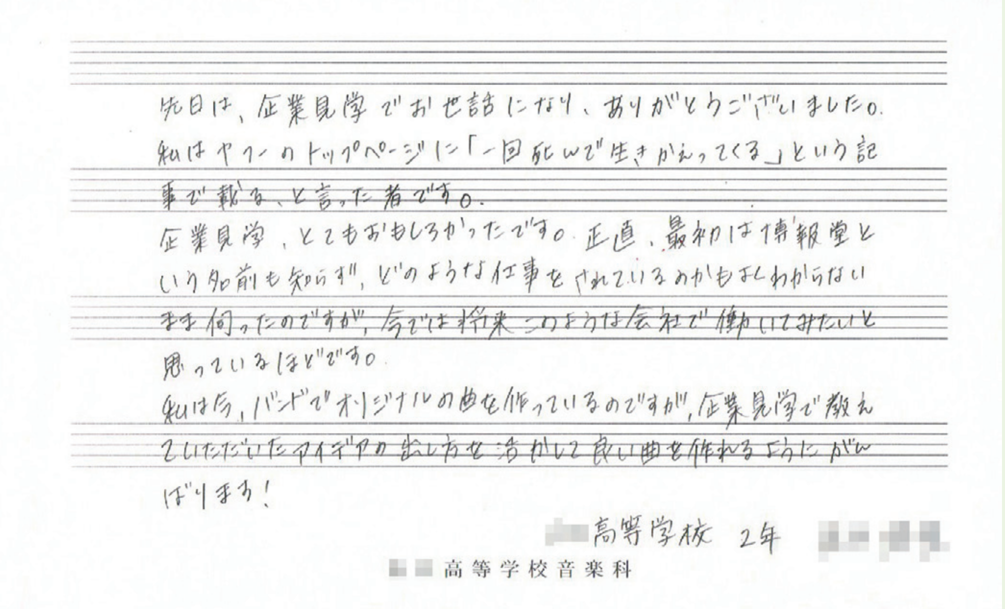
担当の方が僕達に出してくださった課題も大変面白いものでした。今回の職場訪問では、クラスの男子が他にいないという状況で、大変混乱し、緊張していたのですが、グループ分けをして、今までほとんど話もしたことのない人達と、ふざけた意見を出し合ったり、真剣に考えたりすることができました。10年後の自分は何をしているのか？というような質問もとても面白く、「いや、そんなこと考えたこともねぇよ」とか思いながらも、いろいろ考えて、自分の書いた本がベストセラーになる、みたいなしょうもない発言をしてしまいました。

今回の職場訪問では、本当にいろいろなことを考えることができました。担当の方も大変気さくな方で本当に楽しかったです。職員食堂を周ったときも、いろんな個性ある方々がいて、こんな人達と仕事ができたら楽しいだろうなぁと思いました。もしかしたら定員100人、応募者10000人の倍率100倍の面接に、僕が行くこともあるかもしれません（笑）。

最後になりましたが、担当の方、並びに博報堂の職員の皆様、このたびは本当にありがとうございました。御社のますますの発展とご幸福を心よりお祈りしています。

[redacted] 2年 [redacted]

※多数の誤字・脱字申し訳ありませんでした。



先日は、企業見学でお世話になり、ありがとうございました。

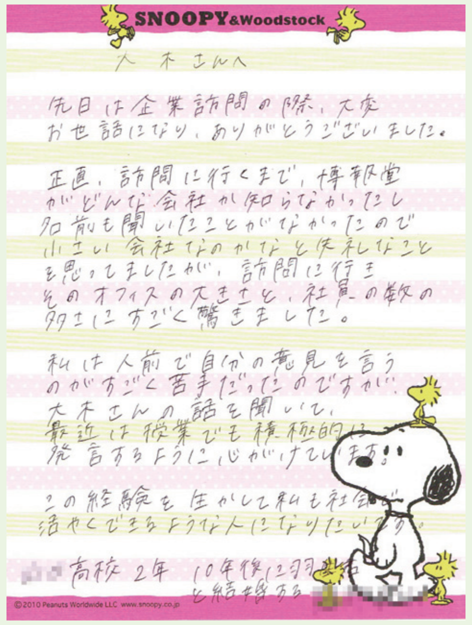
私はヤフーのトップページに「一回死んで生きかえってくる」という記事で載る、と言った者です。

企業見学、とてもおもしろかったです。正直、最初は博報堂という名前も知らず、どのような仕事をされているのかもよくわからないまま伺ったのですが、今では将来このような会社で働いてみたいと思っているほどです。

私は今、バンドでオリジナルの曲を作っているのですが、企業見学で教えていただいたアイデアの出し方を活かして良い曲を作れるようにがんばります！

[redacted]高等学校 2年 [redacted]

[redacted]高等学校音楽科


SNOOPY&Woodstock

大木さんへ

先日は企業訪問の際、大変お世話になり、ありがとうございました。

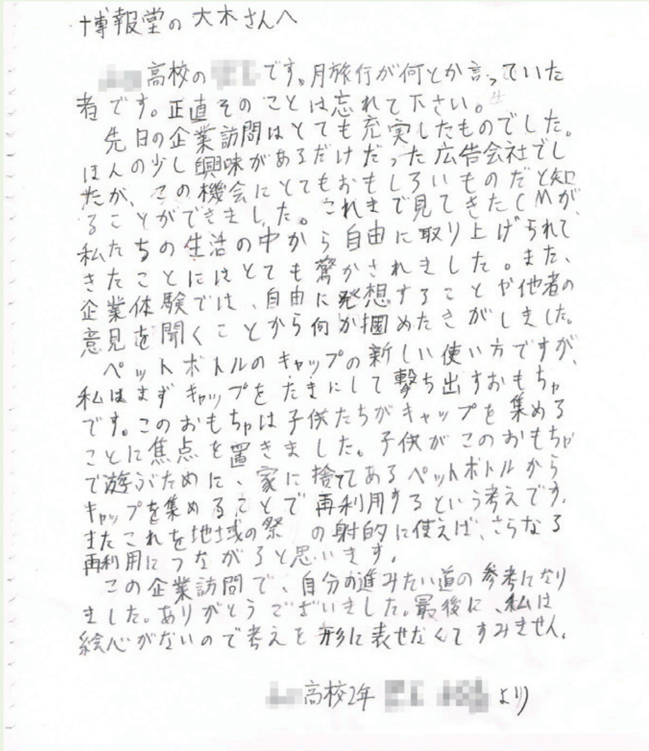
正直、訪問に行くまで、博報堂がどんな会社か知らなかったし名前も聞いたことがなかったので小さい会社なのかなと失礼なことを思ってましたが、訪問に行きそのオフィスの大きさと、社員の数の多さにすごく驚きました。

私は人前で自分の意見を言うのがすごく苦手だったのですが、大木さんの話を聞いて、最近は授業でも積極的に発言するように心がけています。

この経験を生かして私も社会で活やくできるような人になりたいです。

[redacted]高校 2年 10年後に羽生結[illegible]と結婚する [redacted]

©2010 Peanuts Worldwide LLC www.snoopy.co.jp



博報堂の大木さんへ

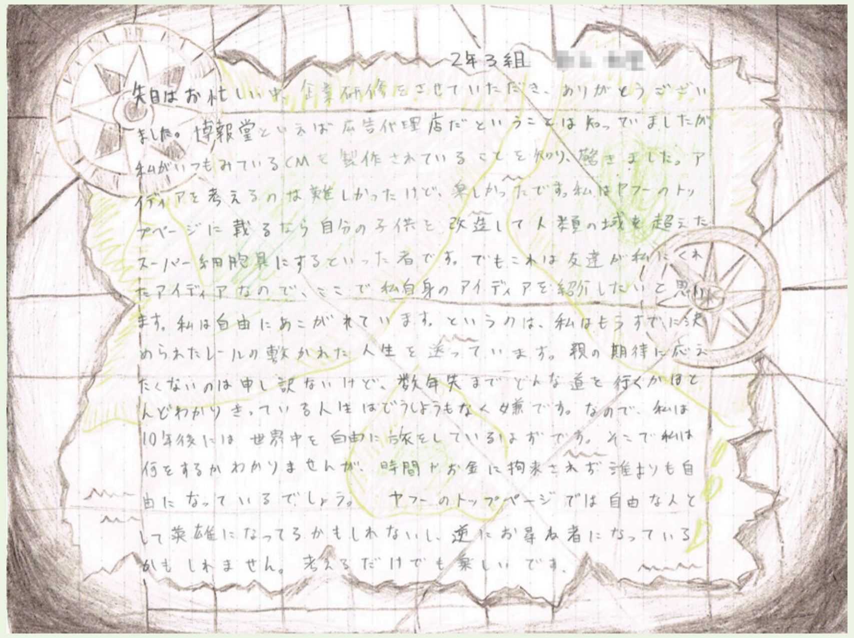
[redacted]高校の[redacted]です。月旅行が何とか言っていた者です。正直そのことは忘れて下さい。

先日の企業訪問はとても充実したものでした。ほんの少し興味があるだけだった広告会社でしたが、この機会にとてもおもしろいものだと知ることができました。これまで見てきたCMが、私たちの生活の中から自由に取り上げられてきたことにはとても驚かされました。また、企業体験では、自由に発想することや他者の意見を聞くことから何か掴めたきがしました。

ペットボトルのキャップの新しい使い方ですが、私はまずキャップをたまにして撃ち出すおもちゃです。このおもちゃは子供たちがキャップを集めることに焦点を置きました。子供がこのおもちゃで遊ぶために、家に捨ててあるペットボトルからキャップを集めることで再利用するという考えです。またこれを地域の祭の射的に使えば、さらなる再利用につながると思います。

この企業訪問で、自分の進みたい道の参考になりました。ありがとうございました。最後に、私は絵心がないので考えを形に表せなくてすみません。

[redacted]高校2年 [redacted] より



2年3組 [redacted]

先日はお忙しい中、企業研修をさせていただき、ありがとうございました。博報堂といえば広告代理店だということは知っていましたが、私がいつもみているCMを製作されていることを知り、驚きました。アイディアを考えるのは難しかったけど、楽しかったです。私はヤフーのトップページに載るなら自分の子供を改造して人類の域を超えたスーパー細胞児にするといった者です。でもこれは友達が私にくれたアイディアなので、ここで私自身のアイディアを紹介したいと思います。私は自由にあこがれています。というのは、私はもうすでに決められたレールの敷かれた人生を送っています。親の期待に応えたくないのは申し訳ないけど、数年先までどんな道を行くかほとんどわかりきっている人生はどうしようもなく嫌です。なので、私は10年後には世界中を自由に旅をしているはずです。そこで私は何をするかわかりませんが、時間やお金に拘束されず誰よりも自由になっているでしょう。ヤフーのトップページでは自由な人として英雄になってるかもしれないし、逆にお尋ね者になっているかもしれません。考えるだけでも楽しいです。